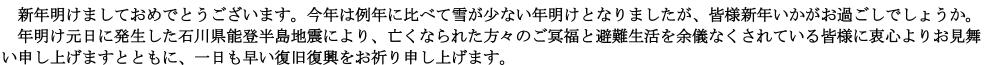


第 163 号 2024年1月25日(木) 福栄まちづくり協議会

安心して楽しく豊かに暮らせる地域の実現を

福栄まちづくり協議会 会長 松田 正



昨年は、福栄まち協の各事業や行事にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年5月に第5類に移行された新型コロナウイルス感染は、収束の兆しが見え始めましたが依然として衰えず、インフルエンザも同時流行となっており、皆様にマスク着用等の感染拡大対策をお願い申し上げます。一日も早い感染の収束を願うものです。

昨年は地区の大きなイベントとして、天体界道ウォーキング大会では初めて「特産市」の開催や、文化祭等も飲食をしない形でしたが 開催できたことは、ひとえに皆様のご理解ご協力のおかげと感謝申し上げます。福栄 5 ヶ年計画については、実施できた内容もあります が、計画の振り返りと見直しをしながら「楽しく豊かに暮らせる福栄」の実現に向けて、皆様のご意見を賜りたいと存じます。

本年は辰年であります。皆様にとりまして大空を駆ける龍の如く、幸せと笑顔のあふれる一年となりますようご祈念申し上げ、ご挨拶 といたします。

まちづくり懇談会の内容を共有します

令和6年1月17日のまち協役員会で、令和5年11月22日(水)に開催された福栄まちづくり懇談会の内容を共有しました。テーマは全く違っても、それぞれのテーマで似たような意見などもありました。福栄地域の現状や地域の方の困っていることなどから、今後私たちが「楽しく豊かに暮らせる福栄」を目指すには何が必要なのか、どう事業に活かしていくのか協議を重ね、小さなことから一つずつ取り組んでいきたいと思います。お知らせしました通り、まちづくり懇談会で出た意見の一部を地域の皆様にもお知らせします。(以下、懇談会出た意見の抜粋です。)地域の皆様もまちづくりに関しご意見等ございましたら、お気軽にお寄せ下さい。

※ 文字が小さくなってしまい見にくく、申し訳ございません。

200

今回はこのようなテーマで意見交換をしました!

	А	В	С	D
1	まち協への 不満	教育	健康教室	田んぼ
2	安心・安全	集いの場	100歳体操	草刈り
3	見守り	コミュニティ	共助交通	除雪

■ ① - A まち協への不満 ■

- ・集まりが悪い(出る人は出るが、出ない人は出ない。)
- ・まち協の目的とは?組織の維持が目的となっているのでは?
- ・地域が高齢化しているので、役をもらうと忙しい。

■ ① - B 教育 ■

- ・大人の思いを変えていきたい ⇒ 子どもは親の姿を見ている(選択肢を減らしたくない。)
- ・若者は地域の行事や作業に参加する?⇒参加は少ない。
- ・日南町って良い所だと感じてもらえる教育、子育てが大事

■ ① - C 健康教室

- ・出前教室に行くと体の痛い人が多い⇒専門の人を呼んでも人が集まらない。
- ・センターに来るのが大変、車(移動手段)がないと、、、。
- ・10月~12月に健康教室を実施したが人が集まらない

■ ② - A 安心·安全 ■

- ・まちづくりの基本であるのが「安心・安全」
- ・ヘリポートの離発着場を検討してほしい。
- ・安心安全について5ヶ年計画のトップで要望したが叶っていない。

■ ② - B 集いの場

- ・センターの活用、あり方⇒若い世代ばかりでなく、幅広い世代が集まれると良い
- ・場所は中心地だが、デメリットは、センターまでの坂道、交通の面で高齢者は、、、?
- ・なぜ、集いの場にしたいのか?住民さんが何を求めているかが重要

■ ② - C 100 歳体操 ■

- ・補助金が面倒、収支報告が大変
- ・下火になっているが、行く人は楽しんで行く、体の調子も良い、世間話が良い。
- ・働く年齢が伸びて新しい人が入ってこない。定年が伸びて地域のことができない。

■ ③ - C 見守り ■

- ・隣近所で連携できると一番良い。
- ・バス停までの道のりを、子供だけで行かせてもいいのか?
- → 地域の人とのコミュニケーションを取ってほしい。

■ ③ - C 共助交通 ■

- ・完全なデマンド化は難しいのでは?
- ・住民の助け合いの交通が共助交通
- ・スクールバスを切り離せば、、、、?予算が倍になってしまう。

③ - D 除雪

- ・福栄地域アンケートの結果、除雪が困りごとにあがってきた。
- ・空き家も除雪しないと、家主が帰ってきた時に困っている。
- ・地域の除雪機→保管場所からの移動が大変、面倒、借りるのが面倒。

■ ① - D 田んぼ ■

- ・個人で農地を守るのではなく、地域ぐるみで農地を守っていく。
- ・労働力不足の問題。
- ・農家の状況をしってもらうために、消費者へのアピールをする。

■ ② - D 草刈リ

- ・人が足りない、草刈りが一番大変、あっという間に草が伸びる。
- ・耕作放棄地は地域外からも人を呼んで作業するか?(個人の農地は大変。)
- ・定年後の人がなかなか農業に向かえない(定年延長)

③ - B コミュニティ

- ・世代間交流の場、みんなで語り合える場 = それが本来のコミュニティでは?
- ・地域がまとまるには、みんなで楽しむこと、楽しい場所をたくさん作りたい。
- ・願い・・以前のような世代間での交流の場を作りたい。

~ 2月の予定 ~

2/9 (金)集落支援員連絡会 13:30 ~

2/10(土) おはなし会 9:30~

2/12(月祝)第2回支え愛ネットワーク役員会 10:00

2/18(日)給食ボランティア 13:00~

2/19 (月) まち協運営委員会 9:00 ~

2/19 (水) 第9回まち協役員会 19:00 ~

2/25(日)自治会対抗室内スポーツ大会

※ センターご使用の際は、お早めに連絡をお願い致します。

